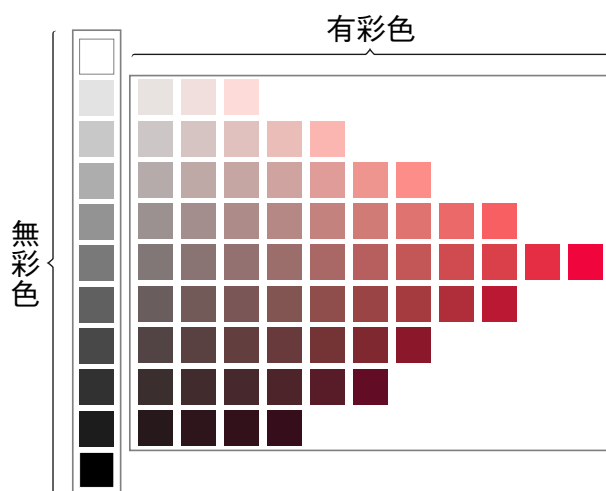


無彩色・有彩色

むさいしょく・ゆうさいしょく



概要

色のおざやかさや強さの度合いは彩度であらわしますが、この彩度の有無によって、色彩は無彩色と有彩色に大別することができます。無彩色 (achromatic color) とは白・灰・黒など、色みのない色をいい、有彩色 (chromatic color) とは、わずかでも色みのある色をいいます。

白・灰・黒などの無彩色には、色相と彩度がなく、明度のみがあります。無彩色は、補色どうしを混ぜ合わせることによって作り出すことができます。有彩色には明度のほかに、赤・青・黄といった色を特徴づける色み (色相) や、その色みの強さ (彩度) の属性があります。有彩色の持つ色相・明度・彩度の三つの属性を色の三属性といい、この三属性のそれぞれの値を示すことによって、特定の色をいいあらわすことができます。

※掲載している図版は色彩の関係を示した概念図であり、各色彩を厳密に再現したものではありません。また、閲覧環境により色彩が異なって見える場合があります。

あ
か
さ
た
な
は
ま
や
ら
わ
A
B
C
D
E
F
G
H
I
J
K
L
M
N
O
P
Q
R
S
T
U
V
W
X
Y
Z

数字